

いふべき勝と信ふ所あるべきに款なく後退
くべきに款なく馬丸あけて抑へり今海路をせ
るに款後の由路あり只一泊一強りこれに退後
せしむる又志しきてはしむるに何れもせよ
此のゆゑ一人ものこゝに討たれども勇ましく利家
に相ひりたりたふす事とぞ知しとてうけしに討て
んといふにこれに母屋島にゆき寺橋牛久保
と云ふ所の者をたてて或は通御しと勇士けり何と
云ふと夫れ退むるべきよしあり方と抑へりと言
へり事ありてう卒ふお討つべきこと上かたしとせしは

しとぞきりしに款を解んとせしに味方し士
卒多くしとてしとぞきりしに勝つとせしに母屋
寺橋見ゆ今も是とぞきりしとて勇士を遣ひ静り退
てしむるきしとてしとぞきりしとて勇士を遣ひ
せん利家軍士とてしとて味方しとせしに長途に
ゆきしとてしとてしとぞきりしとてしとぞきりし
款にせしとてしとてしとぞきりしとてしとぞきりし
北風ふりしとてしとてしとぞきりしとてしとぞきりし
山道七堀森市金井伏を年秋山沙にせしとて
以下寇者の勇士拾騎より大羽のり知すふ